

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	耶馬溪ダム放流設備建屋耐震照査検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式 資料収集・整理 1式 現地調査 1式 劣化状況等の調査 1式 建築物耐震診断 1式 報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 山国川河川事務所長 中元 道男 中津市大字高瀬1851-2
契 約 年 月 日	令和 6年 3月 1日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契 約 金 額	39,919,000円(税込み)
予 定 価 格	39,919,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙契約理由書のとおり
業 務 場 所	大分県中津市耶馬溪町大字柿坂地先
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 3月 2日
履 行 期 間 (至)	令和 7年 1月31日
備 考	入札情報サービス(PPI) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 耶馬溪ダム放流設備建屋耐震照査検討業務
2. 履行場所 大分県中津市耶馬溪町柿坂地先
3. 契約の相手方 会 社 名：株式会社建設技術研究所 九州支社
住 所：福岡市中央区大名2-4-12
代表電話：(092)714-2211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、既往に実施された耶馬溪ダム本体の耐震性能照査結果を踏まえ、耶馬溪ダム本体と一体的に設置された旧耐震基準の建築物の耐震診断を行うものである。

2) 業務の内容

計画準備	1式
資料収集・整理	1式
現地調査	1式
劣化状況等の調査	1式
建築物耐震診断	1式
報告書作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を17者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する1者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に、「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における業務項目についての具体的な内容が記載されていること、及び特定テーマの「一体建築物の構造型式を踏まえた、耐震診断を実施する上での留意点について」に対する技術提案について「与条件との整合性」、「提案内容を裏付ける類似実績」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

山国川河川事務所 ダム管理課長